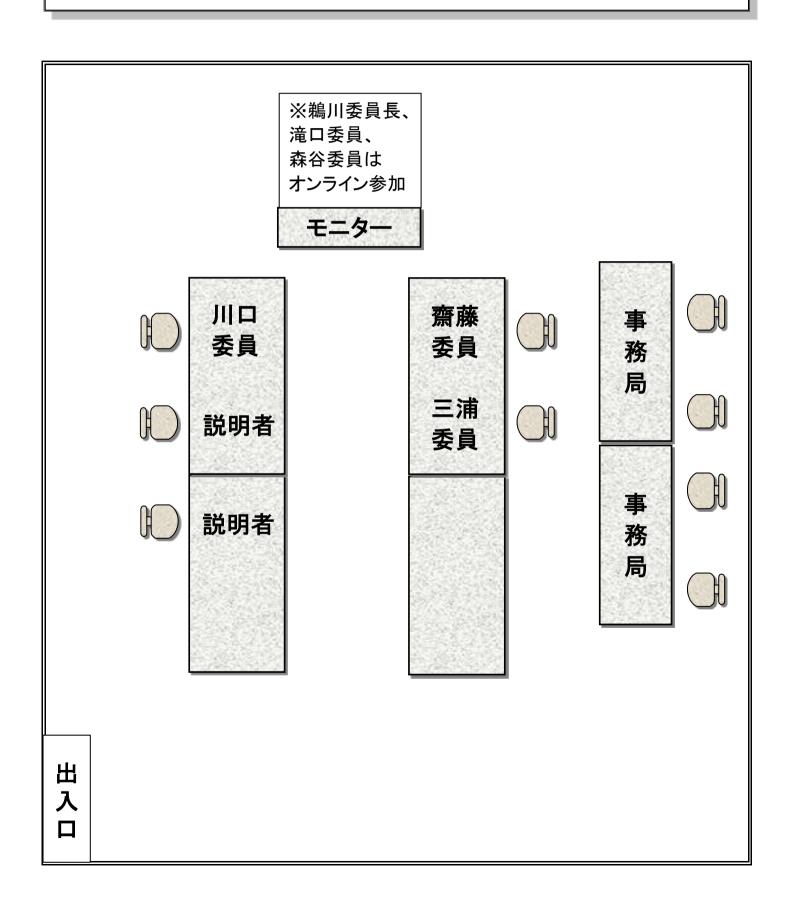
# 契約·調達管理会議 座席表

14D会議室



区分 その他

## 案 件 概 要

	共
件名	JAPAN SPORT OLYMPIC SQUAREに係る専用部清掃委託 (長期継続契約)
契約主体	一般財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	特別契約(特命随意契約)

容

内

#### <日常清掃>

- ・掃除機による床、カーペット吸塵
- ・専用部内設置ゴミ箱からの回収・搬出処理
- ・カーペット染み抜き(適時)
- ・扉、ドアノブ清拭

#### <定期清掃>

#### 床カーペット

- ・汚れの激しい箇所のシミ取り作業を行う
- ・汚れの状態に合わせ、適正洗剤及び洗浄方法を決め洗浄する
- ・必要に応じ汚水の回収、送風機による乾燥等を行う

### 通

#### 契約方法が競争入札以外の場合の理由

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE管内利用細則 (VI.施設管理について-2.清掃-(2)) において、専用部の清掃を外注する場合は、ビル指定の管理会社に委託する必要がある旨定められているため、財務規程第35条第2項に基づき特別契約とする。

### 契約締結前付議理由

付議基準

入札・契約手続き等確認結果

所管部署

総務企画室総務部総務課(FA: General Direction)

## 契約・調達案件 個別確認表 (契約手続実施前)

案件名 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUAREに係る専用部清掃委託(長期継続契約) 契約方式 特別契約(特命随意契約)

確認の視点	確認内容	備考
契約手続きの適正性		
発注組織での意思決定プロセスの 手続きが適正に取られたものである こと	●本案件は、一般財団法人東京2025世界陸上財団での意思決定プロセスに沿って、事業執行の決定が行われていることを確認した。	
大会経費として妥当なものであること	<ul><li>●本案件は、東京2025世界陸上競技選手権大会の準備・運営における財団のオフィス清掃に係る事業であり、財団の役割に基づく業務内容であることを確認した。</li><li>●運営・準備等に必要な項目であり、対象経費として妥当であることを確認した。</li></ul>	
事業執行にあたり、仕様書の内容が 適切なものであること	<ul><li>●業務内容が簡潔、詳細かつ正確に記載されていることを確認した。</li><li>●業務履行上の費用負担が明記されていることを確認した。</li></ul>	
予算執行が適正なものであること	<ul><li>◆大会の準備・運営を進めていくにあたり、適正な予算執行であることを確認した。</li></ul>	
予定価格が妥当なものであること	●市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。	
入札契約方式の精査・確認		
調達方式が妥当なものであること	●競争入札によらずその事業者以外には契約の履行ができない等の理由により特定の事業者を指定する方式が 妥当であることを確認した。	

区分 その他

## 案 件 概 要

	共
件名	2023年度 会計監査業務委託
契約主体	一般財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	競争入札(希望制指名競争入札)

#### 内 容

#### 【目的】

一般財団法人東京2025世界陸上財団(以下「財団」という。)の行う組織運営及び事業活動に関して、会計的取引の妥当性や財務情報の信頼性の確保を目的として、2023年度の会計監査業務を委託する。

#### 【主な業務内容】

- ○計算書類について、法令等の規定に基づき行う監査業務
- ○法人理事・監事との情報共有・連携業務
- ○法人の内部監査部門との情報共有・連携業務
- 〇四半期ごとに開催する三様監査会議の場での情報共有・意見 交換等

#### 【契約期間】

2023年度の評議員会における会計監査人の選任の決議の日から、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

通	
	契約方法が競争入札以外の場合の理由

<b>契約締結</b> 前付議埋田		
付議基準		
	入札・契約手続き等確認結果	

キロットッナッナーニーギ T田

所管部署

監査室

## 契約・調達案件 個別確認表 (契約手続実施前)

案件名2023年度会計監査業務委託契約方式競争入札(希望制指名競争入札)

確認の視点	確認内容	備考
契約手続きの適正性		
発注組織での意思決定プロセスの 手続きが適正に取られたものである こと	●本案件は、一般財団法人東京2025世界陸上財団での意思決定プロセスに沿って、事業執行の決定が行われていることを確認した。	
大会経費として妥当なものであること	<ul><li>●本案件は、東京2025世界陸上競技選手権大会の準備・運営における会計監査業務に係る事業であり、財団の役割に基づく業務内容であることを確認した。</li><li>●運営・準備等に必要な項目であり、対象経費として妥当であることを確認した。</li></ul>	
事業執行にあたり、仕様書の内容が 適切なものであること	<ul><li>●業務内容が簡潔、詳細かつ正確に記載されていることを確認した。</li><li>●業務履行上の費用負担が明記されていることを確認した。</li><li>●成果品の内容が具体的に記載されていることを確認した。</li></ul>	
予算執行が適正なものであること	<ul><li>◆大会の準備・運営を進めていくにあたり、適正な予算執行であることを確認した。</li></ul>	
予定価格が妥当なものであること	●市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。	
入札契約方式の精査・確認		
調達方式が妥当なものであること	●入札参加希望者を公募したうえで、公表している指名基準に基づき指名し、入札の方法により競争させ、最も 有利な価格を提示した者と契約を締結する方式が妥当であることを確認した。	

## 案 件 概 要

	共
件名	東京2025世界陸上競技選手権大会ロゴ等作成支援業務委託
契約主体	一般財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	プロポーザル方式契約

#### 内 容

- 東京2025世界陸上の象徴となる大会ロゴを作成し、大会のブランディングを図り、大会の認知度を高めて、大会成功に寄与することを目指す。
- 大会ロゴは広く一般都民・国民から公募するため、以下の業務(主なもの)を委託
- ① 大会ロゴ公募に係る広報企画の策定・実施
- ② 大会ロゴ公募事務局の運営
  - ※ 応募要項の作成、問い合わせ窓口の設置、公募サイトの運用等
- ③ 大会ロゴを選定する選定委員会の運営支援 ※ 委員候補の推薦を含む
- ④ 大会ロゴPR動画の制作
- ⑥ 大会ロゴ使用ガイドライン等の作成

### 通

#### 契約方法が競争入札以外の場合の理由

〇本契約の委託業務は、大会ロゴの作成に向けて、公募に係る広報企画や、公募・選定を担う事務局の効率的な運営、公募作品を選定する委員会の運営(委員候補者推薦を含む)、大会ロゴの効果的なPR動画の制作など、専門的な知識・ノウハウや高い創造性などが求められる。

○このため、公募により、専門知識やノウハウを有する複数の事業者から具体的な手法や運営方法等の提案を受けて、その中から、最も適した内容を提示した事業者を選定することが望ましいことから、プロポーザル方式契約を採用する。

#### 契約締結前付議理由

付議基準

入札・契約手続き等確認結果

所管部署

業務室業務開発部業務開発課 (FA: Brand)

## 契約・調達案件 個別確認表 (契約手続実施前)

案件名 東京2025世界陸上競技選手権大会ロゴ等作成支援業務委託 契約方式 プロポーザル方式契約

確認の視点	確認内容	備考
契約手続きの適正性		
発注組織での意思決定プロセスの 手続きが適正に取られたものであるこ と	●本案件は、一般財団法人東京2025世界陸上財団での意思決定プロセスに沿って、事業執行の決定が行われていることを確認した。	
大会経費として妥当なものであること	●本案件は、東京2025世界陸上競技選手権大会の準備・運営における大会ロゴの作成に係る事業であり、財団の役割に基づく業務内容であることを確認した。	
	●運営・準備等に必要な項目であり、対象経費として妥当であることを確認した。 	
	●業務内容が簡潔、詳細かつ正確に記載されていることを確認した。	
事業執行にあたり、仕様書の内容が適切なものであること	●業務履行上の費用負担が明記されていることを確認した。	
	●成果品の内容が具体的に記載されていることを確認した。	
予算執行が適正なものであること	●大会の準備・運営を進めていくにあたり、適正な予算執行であることを確認した。	
予定価格が妥当なものであること	●市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。	
入札契約方式の精査・確認		
調達方式が妥当なものであること	●公募により、専門知識やノウハウを有する複数の事業者から具体的な手法や運営方法等の提案を受けて、その中から、最も適した内容を提示した事業者を選定することが望ましいことから、プロポーザル方式契約が妥当であることを確認した。	